

## 三井住友海上火災保険株式会社と連携し、 横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”の相談対応体制を拡充します

横浜市は、ヨコハマ SDGs デザインセンターとともに、横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”の運用を通じ、事業者の皆様による SDGs の取組を支援してまいりました。

また、同認証を取得いただいた事業者の皆様を対象に、三井住友海上火災保険株式会社及び MS&AD インターリスク総研から、E（環境）、S（社会）、G（ガバナンス）各分野における取組向上のセミナー等、SDGs の取組のサポートメニューを原則無償でご提供いただくことにより、支援を強化してきました。

このたび、ヨコハマ SDGs デザインセンターに多くの事業者の皆様から認証に関する相談を数多くいただいていることを踏まえ、これまでヨコハマ SDGs デザインセンターのみで対応していた認証制度の相談について、三井住友海上火災保険株式会社（三井住友海上経営サポートセンター等）と連携して対応することとなりましたので、お知らせします。これにより、事業者の皆様への相談体制を一層強固なものとしていきます。

これらの連携は、鹿島建設株式会社、住友生命保険相互会社及び三井住友海上火災保険株式会社の3社と横浜市が締結した「『SDGs 未来都市・横浜』の実現に向けた連携協定書」（令和3年7月14日締結）に基づいて取り組むものです。これまで認証事業者へのサポートメニューをご提供いただいていた同社と、相談対応にも連携して取り組むことにより、より充実した支援となることが期待されます。

横浜市は引き続き、多様な皆様方と連携して、事業者の皆様による SDGs の取組を支援してまいります。

認証についてご相談がごありの方は、引き続きヨコハマ SDGs デザインセンターにお問い合わせください。



相談対応（イメージ）

